

# 第4回定例会を開催!

## ～市政全般をチェック～

### 自由民主党千葉市議会議員団

植草 毅

#### 政権との連携と取り組みは

**問** 第2次安倍政権以降、政権とどう連携し、どのようなことに取り組んだか伺う。

**答** 国が「女性活躍」を推進する中、男性職員の育休取得率向上に積極的に取り組んだほか、国家戦略特区の取り組みや、GIGAスクール構想の推進など、各種行政分野で国と協議し、連携を図りながら事業等を進めてきた。

#### コロナ禍における今後の経済対策は

**問** 新型コロナウイルス感染症の感染者数増大に伴い、企業への影響のさらなる深刻化が懸念されるが、今後の経済対策は。

**答** 社会経済活動の維持には「持続可能な企業経営」、「生産性向上」、「労働力の移動」が重要と考える。このため、事業再建などへの支援の検討やデジタルシフトの促進を図るほか、業界・業種間の人材移行促進の方策を検討する。

### 日本共産党千葉市議会議員団

野本 信正

#### PCR検査予算増額と医療等従事者の処遇改善を

**問** PCR検査予算の大幅増を求めるとともに、医療機関の減収補てんと医療等従事者の処遇改善について伺う。

**答** 検査については体制や対象範囲の拡充を図ってきた。医療機関への財政支援は、国に要望するほか、医療等従事者へ寄附金等を活用した医療・介護従事者等支援金を支給等している。

#### プラスチック製容器包装の再資源化の早期実施を

**問** プラスチック製容器包装再資源化の温室効果ガス削減効果は年23,000トンである。

#### 地域交通のマスタープランの検討状況は

**問** 経済面や観光面からも重要な地域交通に関するマスタープランの検討状況を伺う。

**答** 地域や公共交通の現状や問題点等の把握のため、各種調査や市民、交通事業者へのアンケート等を実施してきた。また、公共交通の利用のしやすさから市域を4つに区分し、エリアごとの具体的な施策やその進め方などについて、交通事業者等と議論を進めている。

#### 次期下水道事業中長期経営計画の主要施策は

**問** 浸水対策強化などの課題に対応した内容となるか、次期計画の主要施策を伺う。

**答** 主要施策は15項目を定める。主なものに「浸水被害の軽減と対策の強化」として、重点地区の整備を推進し、「地震時における機能の確保」として、重要幹線等の耐震化やマンホールトイレの整備を行う。

る。来年度から直ちに実施を求めるがどうか。

**答** リサイクル形態ごとの効果とコストを明確にし、処理施設の確保等の課題を整理した上で方向性を決定する必要があり、令和4年度策定予定の計画の中で検討していく。

#### 交通不便地域住民や高齢者の外出支援を

**問** 交通不便地域住民や高齢者の支援にデマンドタクシー<sup>\*1</sup>の実証実験を求めるがどうか。

**答** まずは、公共交通サービス水準の低い地域における社会実験を視野に入れた、市民ワークショップを実施し、移動ニーズの把握のほか、デマンドタクシー等を含め、地域特性に即した交通サービスについて議論を深めたい。

### 総務委員会

議案2件

宝くじの収益金の使い道は

**問** 宝くじ(当せん金付証券)の収益金とその使い道は。

**答** 本市における令和元年度の宝くじの収益金は約26億円となっている。その使い道については、公共事業のほか、国際化推進事業、芸術・文化振興事業などの公益の増進を目的とする12事業が地方財政法及び省令で定められており、本市では、令和元年度は敬老事業、少年自然の家や美術館の管理運営事業などのほか、オリパラ事業に活用している。



国家戦略特区では、ドローン宅配などの近未来技術実証実験を行っている

自由民主党  
議会中継(録画放映)



日本共産党  
議会中継(録画放映)



専門の機器を使ってPCR検査を行っている

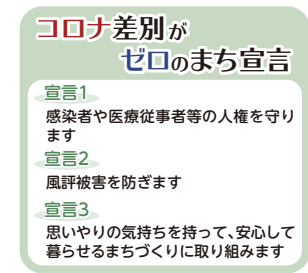
### 保健消防委員会

議案10件  
発議1件

感染者、医療関係者等への配慮についての啓発は

**問** 新型コロナウイルス感染症対策条例にもある、感染者、医療関係者等への不当な差別的取扱いをしてはならないということについて、周知啓発の具体的な取り組みを伺う。

**答** 「コロナ差別がゼロのまち宣言」を发出し、市長のメッセージ動画のスポーツ施設等での放映、市政だよりやテレビによる周知を図った。今後もラジオによる周知や小・中学校での特別授業等、さまざまな手段を活用し周知していく。



令和2年第4回定例会 主な会議日程 (会期:11月26日～12月15日の20日間)

11/26[木]	本会議(開会)	12/2[水]	常任委員会 2面 3面	12/ 8[火]～14[月]	本会議(一般質問)
12/ 1[火]	本会議(議案質疑)	12/4[金]・7[月]	本会議(代表質問) 2面 3面	12/15[火]	本会議(委員長報告、討論、採決) 4面



ネイティブ講師による授業では英語を使用する意識が高まる

未来立憲民主ちば  
議会中継(録画放映)



公明党  
議会中継(録画放映)



### 未来立憲民主ちば

川合 隆史

#### 3期にわたる熊谷市政の総括を

**問** 着実に成果を積み重ね、市政発展と市民生活向上が図られたと認識するが、市政運営の総括を伺う。

**答** 政令市ワーストの財政状況からの脱却、押印廃止や区役所総合窓口開設など市民目線の行財政改革を進め、ちばレボなどICTを活用した行政コスト削減と利便性向上に取り組んだ。また、液化化被害、大規模かつ長期間にわたる停電などの課題にも対策を講じ、災害時応援協定を締結するなど成果を上げることができた。

#### 250競輪事業の進捗状況は

**問** (仮称)千葉公園ドームの整備や選手養成の遅れによりレース開始の遅延が見込まれるとのことだったが、事業の進捗状況は。

### 公明党千葉市議会議員団

青山 雅紀

#### 災害時の要配慮者への支援について

**問** 避難行動要支援者名簿<sup>\*2</sup>提供後の個別支援計画策定への取り組みは。また、平時から福祉専門職が関わり地域一体で支援計画を策定する「別府モデル」を参考にすべき。

**答** 名簿提供が進んでいないことや支援者不足等により支援計画の策定に至っているケースは一部に限られる。今後は、別府モデルも参考に、防災部門と福祉部門が連携しながら要配慮者を支える仕組みづくりを検討していく。

#### 保育所トイレのドライ化や洋式化への取り組みをすべき

**問** 衛生面や保育士の負担軽減から早急に取り組むべき。

### 教育未来委員会

議案2件  
請願1件

生涯学習センターと公民館の連携・協力体制は

**問** 生涯学習センターの指定管理者を非公募で選定した理由の1つに、公民館との連携とあるが、具体的な連携状況は。

**答** ちば生涯学習ボランティアセンターから公民館主催講座などへの講師派遣のほか、学習相談やメディア学習の機能を活用した公民館職員向け研修を実施している。公民館における学習相談件数が大幅に増加しており、研修の積み重ねが市民サービスの向上に繋がったと考えている。



ボランティアセンターと連携して公民館主催講座を開催している

### 都市建設委員会

議案5件  
陳情1件

自転車保険への加入義務化と安全運転の周知方法は

**問** 高額な賠償命令が出される自転車事故に対応するため、保険への加入が義務化されるが、その周知方法は。また、自転車の危険運転や宅配自転車の接触事故に対する安全運転啓発の方法は。

**答** 保険加入については、市政だよりをはじめ加入を促すチラシを配るなどして周知を図る。また、保険加入の義務化を周知する中で、安全運転の啓発も併せて行う。



自転車事故で多額の賠償を命じる判決も出ている

### 用語解説

**\*1 デマンドタクシー** 予約があったときのみ運行する路線バスとタクシーの中間的な交通サービス。地域によりさまざまな運行形態が存在する。

**\*2 避難行動要支援者名簿** 災害時に特に支援が必要な方の名簿であり、本人が拒否しない限り、平常時から支援体制を構築する町内自治会等に提供している。

### 会派等

●議員定数50人(現員49人、欠員1人) ◆自由民主党千葉市議会議員団17人 ◆未来立憲民主ちば12人 ◆公明党千葉市議会議員団8人 ◆日本共産党千葉市議会議員団6人 ◆市民ネットワーク2人 ◆無所属4人 (令和3年1月8日現在)